

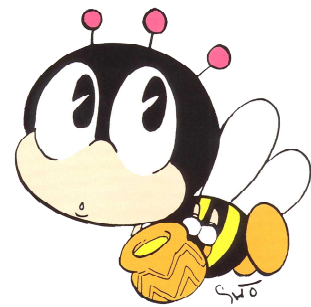
生涯学習情報

令和3年度

# 生涯学習諸学級のあゆみ

～ 学びが人を育てるまち 笠岡 ～

第36集



令和4年5月

笠岡市教育委員会  
生涯学習課

## はじめに

情報化社会と高齢化社会の到来によって社会のみならず、家族・家庭の形態も多様化しています。そして、新型コロナウイルス感染症の影響によって、人と人が集まる機会が以前より減少し、関わり合いが希薄化したことによって、社会教育、あるいは家庭教育がより一層必要とされる時代となっております。

こうした背景を踏まえ、笠岡市教育委員会では、「学ぶ楽しさ 輝く個性 生き抜く力」を基本理念として教育行政を推進してまいります。また、そのための基本方針を『「学び」「育ち」をつなぎ、自立して共に生きる子どもを育てる学校教育の推進』、『市民一人ひとりの豊かな学びにより地域力を高める生涯学習の推進』、『幅広い世代が楽しめる文化・芸術の振興と担い手の育成』、『だれでも気軽に楽しめる生涯スポーツの振興』の4項目とし、教育行政を長期的な展望に立って総合的に推進しているところでございます。

本年度の諸学級事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で従来の活動が困難な中で、それでも実施できる内容を、学級長を中心に工夫を凝らしてご考案され、実施していただきました。こうした活動は、社会教育、家庭教育、時には学校教育の中でも大きな役割を果たしているものと考えます。

年代を越えた学級活動の中で、前向きな課題を設定し、研究・実践・発表等の活動を通して学んでいく姿は、若きに学び老いに学ぶ大切な場でもあります。また、家庭や地域での活力となり、子どもたちの学びの手本になると考えます。

この「諸学級のあゆみ」は、皆様の貴重な体験等の集大成でございます。これからも多くの皆様が参加され、生涯学習の原動力となるよう、さらにより良い学習の場を提供できるよう努力してまいります。そして、ひとりでも多くの方が生涯にわたって安心して住み、心豊かに、生きがいに満ちた人生を送ることができる、「学びが人を育てるまち笠岡」の実現に努めてまいります。

笠 岡 市 教 育 委 員 会

教 育 長 岡 田 達 也

## 目次

### ○はじめに

学級開設の趣旨および内容について	・・・ 1～3
------------------	---------

### ○諸学級の活動・実践報告

#### ▶ 幼児学級の部

① 金浦幼児学級	「元気いっぱい！コロナに負けるな！！」	・・・ 4
② 北川幼児学級	「元気いっぱい 笑顔いっぱい」	・・・ 5

#### ▶ 女性学級の部

① あじさい女性学級	「明るく、楽しく、元気な仲間づくり」	・・・ 6
② 大井女性学級	「コロナに負けない！大井の女性会 ～大井女性学級の実践内容～」	・・・ 7
③ 金浦女性学級	「地域でつながる女性の輪」	・・・ 8
④ 北木西すこやか女性学級	「健康な地域づくり」	・・・ 9
⑤ 陶山女性学級	「生きがいを求め生き生きと」	・・・ 10
⑥ 若葉女性学級	「コロナ禍でも楽しみながら活動しよう」	・・・ 11
⑦ 真鍋島女性学級	「交流を深め、心豊かな女性になろう」	・・・ 12

#### ▶ 高齢者学級の部

① 陶山高齢者学級	「生きがいを求め生き生きと」	・・・ 13
-----------	----------------	--------

#### ▶ 成人学級の部

① 大島成人学級大島郷土史クラブ	「郷土史クラブ・まちづくり協議会コラボ 大島再発見3ヶ年計画の初年度」	・・・ 14
② 大島おやじの会成人学級	「地域のおやじ役割創出と、青少年健全育成を図る」	・・・ 15
③ 北川成人学級	「わがふるさと北川をもっと知ろう」	・・・ 16
④ 千ノ浜成人学級	「健康な地域づくり」	・・・ 17
⑤ 今井を訪ね・語ろう会成人学級	「『今井元気づくり』の橋渡し役を願う」	・・・ 18
⑥ 大井文化探訪の会成人学級	「大井地区の文化遺産を掘り起こそう」	・・・ 19
⑦ 笠岡東成人学級	「青少年の健康育成を図ろう」	・・・ 20
⑧ イキイキ和み塾学級	「新しい発見にチャレンジしよう」	・・・ 21

#### ▶ チャレンジ学級の部

① 笠岡東チャレンジ学級	「地域の人と触れ合いながら、楽しく学び、 いろいろな事にチャレンジしよう」	・・・ 22
② みたけチャレンジ学級	「共に学び、生き生きとした地域づくり」	・・・ 23

### ○編集後記

# 生涯学習諸学級開設要項

No. 1

	幼 児 学 級	女 性 学 級
趣 旨	幼児教育の必要性が叫ばれ、教育情報が氾濫している中で、自分のものとしていかに取捨選択するかが課題で、3歳児健康診断などから幼児期の実態を確認し、望ましい幼児教育をすすめる。	激動する現代社会に対処するため、女性自身の要求によって組織的・継続的な学習を行い、女性の一般教養、家庭生活の向上を目指し、市民意識・社会連帯意識の涵養（かんよう）を図る。
開 設 期 間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
年間回数時間	概ね 7回・14時間以上	
学 習 内 容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保健</li> <li>○言語・知的発達</li> <li>○社会・家庭環境</li> <li>○身近な人権問題</li> <li>○読書活動</li> <li>○身体の運動能力の発達</li> <li>○生活習慣の自立</li> <li>○社会性の発達</li> <li>○集会活動</li> <li>○他活動との交流活動</li> <li>○その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家計・衣食住の管理</li> <li>○家族関係及び家族の健康管理</li> <li>○人権尊重を基盤とした人権教育</li> <li>○職業にかかわる知識・技能</li> <li>○女性の地位向上</li> <li>○生活周期</li> <li>○家庭生活</li> <li>○政治・経済</li> <li>○その他</li> </ul>
対 象	幼児（満6歳未満）を保育する者	女性
人 数	概ね 15名以上	
学 習 内 容	講義・討議・実習実技・見学・視聴覚教材利用・その他（具体的に記入）	
運 営 組 織	学級運営委員会（学級長，副級長，書記，会計，運営委員）を置き，地区の公民館，担当保健師，愛育委員，生涯学習課等とも連絡をとり自主的に行う。	
予 算	笠岡市より補助金を支出する。他に学級生から会費を徴収して学習することが望ましい。	

# 生涯学習諸学級開設要項

No. 2

	成人学級	チャレンジ学級
趣 旨	地域社会を構成する中心的な成人は、先人からの文化の伝承を正しく地域で生かし、次の世代に伝える役割を持っている。また、複雑に変容する現代社会の要求に答えていくことも大切である。そのため集団的・継続的に学習を行う。	地域の施設等を利用して、野外活動等、普段の生活では体験できないような活動を学級生自ら計画・立案し、チャレンジ精神をもって挑戦していく。
開設期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
年間回数時間	概ね 7回・14時間以上	
学習内容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の特性を生かす役割</li> <li>○青少年の健全育成</li> <li>○地域行事の伝承と創造</li> <li>○地域行政の理解と参加</li> <li>○人権尊重の地域づくり</li> <li>○情報化社会と生活</li> <li>○その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の歴史・文化・芸能</li> <li>○地域や家庭の教育的課題・趣味・教養</li> <li>○民芸品・伝承的遊びの用具製作</li> <li>○スポーツ・キャンプ・野外活動</li> <li>○子ども会等のレクリエーション</li> <li>○共同して野菜・草花・果樹等の育成</li> <li>○その他</li> </ul>
対 象	成人	青少年・成人・高齢者等
人 数	概ね 15名以上	
学習方法	講義・討議・実習実技・見学・視聴覚教材利用・その他（具体的に記入）	
運営組織	学級運営委員会（学級長，副級長，書記，会計，運営委員）を置き，地区の公民館，担当保健師，愛育委員，生涯学習課等とも連絡をとり自主的に行う。	
予 算	笠岡市より補助金を支出する。他に学級生から会費を徴収して学習することが望ましい。	

# 生涯学習諸学級開設要項

No. 3

高 齢 者 学 級	
趣 旨	積極的な生きがいを求めるとともに，高齢者から次の世代の者へ「生活伝承」をし，世代間の交流を図ることによって生活の潤いや社会連帯感を醸成する。
開 設 期 間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
年間回数時間	概ね 7回・14時間以上
学 習 内 容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者と幼児・小学生との交流教室（凧，竹馬，こま，わら細工作り 等）</li> <li>○高齢者と婦人・若い世代等との交流学习</li> <li>○交通安全教室</li> <li>○郷土料理</li> <li>○健康管理</li> <li>○人権教育</li> <li>○政治・経済</li> <li>○その他</li> </ul>
対 象	65歳以上の高齢者
人 数	概ね 15名以上
学 習 方 法	講義・討議・実習実技・見学・視聴覚教材利用・その他（具体的に記入）
運 営 組 織	学級運営委員会（学級長，副級長，書記，会計，運営委員）を置き，地区の公民館，担当保健師，愛育委員，生涯学習課等とも連絡をとり自主的に行う。
予 算	笠岡市より補助金を支出する。他に学級生から会費を徴収して学習することが望ましい。

表題 元気いっぱい！コロナに負けるな！！

金浦幼児学級 学級長 村上 瑞穂

### 1 年間の学習のめあて

めあて	親子の触れ合いを楽しみながら、親同士・子供同士の関わりを深める。
-----	----------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	幼稚園児と一緒にあそぼう	幼稚園のお兄さん、お姉さんと一緒に、おもいきり水遊びを楽しめていて良かった。手遊びを真似したり、絵本を静かに聞くこともできていた。	1.75
2	ハロウィンパーティー	2ヶ月空いての、久々のつくし会をみんな楽しんでくれた。ボールを転がして紙コップおぼけのピンを倒してボーリングをしたり、ハロウィンバッグを作って「トリック・オア・トリート」と言って、仮装した役員さんからお菓子をもらったりと、大人も子供も久々のふれあいを喜んでくれました。	1.5
3	みんなで消防署見学	今年も消防署見学ができて、みんな喜んでいました。大きなはしご車も見学できて、子供たちは大興奮でした。消防署の方のお話も、みんな良い子に聞くことができました。	1.0
4	リトミック	9月に予定していたリトミックが、コロナでキャンセルさせていただき、少し収まってきたので、もう一度お願いし、やっとリトミックをすることができました。ピアノの音などに合わせて、体を動かし、みんな笑顔で上手にできました。コロナ禍で体を動かすことが少ないので、大人も子供も楽しめました。	1.0
5	新川保育所で遊ぼう	昨年から声をかけていただき、やっと新川保育所との交流ができました。どんぐりでマラカスを作ったり、さつまいものはんこを押し、オリジナルのバッグを作ったりと保育所ならではの遊びができました。来年も交流が続けられればいいなと思いました。	2
6	クリスマス会	クリスマスの本を読みきかせ、ゲームではバスタオルに子供を乗せてお母さんが引っ張ってサンタ気分で楽しみ、ソックスでゆきだるま作りをして楽しみました。サンタさんからは、お菓子・絵本・しゃぼん玉など沢山のプレゼントをもらい、みんな嬉しそうにしてくれていました。	1.5

### 3 本年度の反省または次年度への課題

<p>コロナ禍でも、できる時に集まることができ良かったと思います。 新規会員をなかなか増やすことができなかったのが、公園での活動の時はチラシを準備しておき、公園で遊ぶ親子に声を掛け、つくし会という活動を多くの人に知ってもらうことができたらいいなと思いました。</p>
---

### 1 年間の学習のめあて

めあて	様々な活動を通して子供同士、母親同士、地域の方々との交流を深め、育児を楽しむ支援をしていく。
-----	--

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	こいのぼり工作	子育てサロン「ひまわりの会」に参加しました。地域の愛育委員の方が手あそびや絵本の読み聞かせ、季節の歌などを教えてくれたり、こいのぼりの工作をしたり、親子で楽しめる時間でした。	1
2	芋掘り	地域の方や小学生、保育所の子供たちと一緒に親子で芋掘りにチャレンジしました。	1.5
3	ハロウィン	ハロウィンで仮装を楽しんだり、講師の方2人の劇やリトミックを楽しみました。	1
4	ミニ運動会	広い体育館を使ったミニ運動会、子育てサロン「ひまわりの会」の方々がいろいろな種目を用意してくださったので親子で体を動かすことができました。	1.5
5	英語・リズム遊び クリスマス会	英語の講師の方をお招きしクリスマス会をしました。子供たちにも分かりやすいように教えていただき、歌やゲーム、絵本の読み聞かせなどをしていただきました。子どもたちはなかなかふれない世界観を楽しんでいました。	1
6	クリスマス会	子育てサロン「ひまわりの会」のクリスマス会に参加しました。クリスマスの歌やお話を地域の方と楽しむことができました。ゲストでサンタクロースも来てくれて、子供たちはびっくりしたり、大喜びしたりしていました。	1

### 3 本年度の反省または次年度への課題

今年度もコロナ禍で活動が中止になることが多かったですが、地域の方に助けをもらいながら楽しく活動ができたと思います。
---



### 1 年間の学習のめあて

めあて	元気で地域へのつながりを広げようという意気込みでスタートした会もコロナには負けそうな日もあったけれど、少しでもと思う気持ちでつながろう。
-----	--

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	健康料理を学ぼう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は講話だけにする。(今回はCKDについても学ぶ)</li> <li>・高血圧を放っておくとどうしていけないのか？(脳卒中, 心筋梗塞, 腎不全など命にかかわる病気になる)</li> </ul>	1.0
2	健康体操をしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病予防のための身体活動 ～コロナ禍でできること～</li> <li>・自宅でできる運動(ウォーキング編ーストレッチで始まる)</li> <li>・フレイル予防についても学ぶ</li> </ul>	1.5
3	廃油を使って 肥料づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私達は平常は石けんを作っていますが、簡単にできる肥料を畑のきな粉と名づけて作っています。美味しい野菜もでき、花も生き生きしたのが咲くと喜ばれます。(猫や犬がほじくるので少し深めにまきます)</li> </ul>	1.0
4	ゴキブリ団子作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ホウ酸と小麦粉, 玉ねぎ, じゃが芋をよくこねて牛乳も少し入れる。</li> <li>②丸める。 (置き場所に応じて大きさを決める。ペットボトルのフタを使うと処理しやすいし見た目も綺麗です)</li> </ul>	1.0
5	悪質商法を学ぼう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話の誘い, 訪問して来た人への対応などについて, 最近の現状を聞く。今年は質問を受けてくださるという方法をとってくださった。いつもながら真剣だった。</li> </ul>	1.0
6	軍手を使って	<ul style="list-style-type: none"> <li>・干支づくりをする。軍手の指を切って, また縫い合わせて細かい作業は大変だったけれどかわいいトラが出来上がった。黄色いトラ, 白いトラ, いろいろかわいかった。</li> </ul>	1.5

### 3 本年度の反省または次年度への課題

コロナ禍の中だったけれど、自分達に出来ることを少しずつでもと知り得た知識を仲間と一緒に出来たことはうれしかった。来年は少しずつでも前向きになれるように話し合った。
---

### 1 年間の学習のめあて

めあて	会員相互の親睦を深め地域の活性化に努める
-----	----------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	アートフラワー教室	アーティフィシャルフラワーを用い素敵な壁掛けを作成した。白い容器にグルーガンでアーティフィシャルフラワーを飾りつけた。リボンの位置などでほとんど同じ材料でもイメージが違ったもののできあがった。玄関へかけたり扉にかけたりと各自思いのまま飾って楽しんでいる。3月5～6日に開催された大井地区文化祭で展示をして地域の方に観ていただいた。	2
2	笠岡諸島 島めぐりツアー in 六島	日本遺産に登録された笠岡諸島を巡る島めぐりツアーを今年も開催した。笠岡諸島最南端の六島へは初めて訪れる会員がほとんどで皆さん楽しみに行かれたようだ。1月としては風もなく穏やかで絶好の島巡り日和となった。水仙も4～5分咲といったところで灯台までゆっくり散策した。クラフトビールも堪能し、また昼食は島小屋に特製幕の内弁当を作っていたいただいたのがとても美味しく皆さんに好評だった。	8
3	手作り こんにゃく作り	今年もこんにゃく芋を提供していただいたので女性学級活動としてこんにゃく作りを行った。前日にこんにゃく芋を洗い、湯がいておいたので当日時間内に作ることができ良かった。美味しい手作りこんにゃくが出来てよかった。	3
4	干支のミニ色紙作り (とら)	毎年恒例となっている干支のミニ色紙を作製した。ほとんどの人がリピーターで毎年楽しみに参加されているようだ。作品は3月の大井地区文化祭に展示して地域の方に観ていただいた。	2
5	シフォンケーキ作り と茶話会	昨年初めて開催して好評だったので今年もシフォンケーキ作り教室を開催。日曜日だったので大勢参加していただき嬉しい悲鳴。昨年同様100均の紙の型で作った。2人1組で生地を作り半分ずつにして型に流し入れオーブンで焼いた。茶話会では隣をアクリルパーテーションで仕切り、コロナ禍でなかなか活動がしにくい中、次年度に向けての活動の在り方等の話し合いをケーキと珈琲をいただきながらできたことは有意義であったと思う。	3
6	廃油を使った 手作り石鹸	毎年大井の女性部で作成。混ぜ方、気温など作る時期や攪拌の仕方などでできが違うように思う。毎年体育倉庫で作っていたが倒壊の危機にあるためグラウンド内にある「ふれあいハウス」で作った。経費節約のため紙コップで作ったが上半分が固まりきっていないものが見受けられた。地区文化祭の来場者に配布した。	3

### 3 本年度の反省または次年度への課題

緊急事態宣言が2度も発令され、活動がしにくい時期もあったが、公民館とのコラボで楽しくたくさんの方の女性学級の実施ができて良かったです。これも会員みなさんのご協力の賜物と感謝しています。大井女性学級も高齢化は否めませんが、自分の輝ける場所を見つけ今後も新しい事にチャレンジしながら楽しい活動ができるように頑張りたいと思います。

### 1 年間の学習のめあて

めあて	女性学級に参加することによって社会や地域とつながる機会ができればと、だれでも楽しく参加できる教室を開催したい。
-----	---

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	ポーセラーツ教室	各自、好みの形の無地の陶器を選び、それに合ったシールをたくさん種類の中から選び、シールを水に浸し、はがしたものを陶器にデザインして貼り付けます。ヘラで空気を抜き、しわをのばしたものを先生が焼き付けてくださいます。	2
2	簡単お菓子 「もちもち パンケーキ作り」 教室	ホットケーキミックスと、おもちを使ってもちもちしっとりとしたパンケーキを作ります。おもちと牛乳をレンジで溶かして、ホットケーキミックスと玉子を混ぜてフライパンで焼き、皿にのせてレンジで1分半あたためて完成。	2
3	ポーセラーツ教室	2回目のポーセラーツ教室です。毎回、人気の教室なので、毎年2回開催しています。	2
4	キャンドルアート 教室	透明なグラスにろうそくしんを入れ、周りをドライフラワーやプリザーブドフラワーで飾ります。その時ろうそくしんの近くには花を入れないよう気をつけます。後で先生に透明なろうそく液を入れてもらい固定できれば完成。	2
5	干支の押し絵教室	12支がそろそろように毎年作ってます。細かい作業が大変ですが、和紙のキットで簡単にできるものを先生が準備してくださり、楽しく作成しています。	2

### 3 本年度の反省または次年度への課題

コロナ禍で十分に活動ができなかったが、来年度は計画どおり活動したい。
------------------------------------

### 1 年間の学習のめあて

めあて	仲間とふれあい、笑顔で心豊かな健康生活を目指す学習に取り組む。
-----	---------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	健康づくり ウォーキング	<ul style="list-style-type: none"> <li>春の海辺をゆっくりとウォーキング。</li> <li>ラジオ体操と簡単なストレッチで準備運動した。</li> <li>満開のさくらを楽しんだ。</li> </ul>	3
2	健康づくり グラウンドゴルフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルス体操で準備運動。</li> <li>体力づくりと仲間づくりで日々の生活に活力を養った。</li> <li>勝敗にこだわらず楽しんだ。</li> </ul>	2
3	健康づくり 棒体操	<ul style="list-style-type: none"> <li>新聞紙を丸めて作った棒。</li> <li>オリジナル体操で準備体操した。</li> <li>棒体操「世界に一つだけの花」他 曲に合わせてした。</li> </ul>	2
4	作品づくり 手芸・人形作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化祭に向けて作品づくり、そして、展示発表した。</li> <li>かわいい西洋人形。</li> <li>顔の表情・髪の毛の色・洋服の色・好みのパーツで組み合わせた。それぞれ表情豊かな人形が出来上がった。</li> </ul>	10
5	健康づくり 調理実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏野菜を使ってバランスの良い献立。</li> <li>調理実習は行ったが試食は各家庭ですることにした。</li> <li>コロナ禍の中お互いの健康に注意しようと話し合った。</li> </ul>	3
6	仲間づくり カルタ会	<ul style="list-style-type: none"> <li>昔の遊び、新春カルタで楽しんだ。</li> <li>姫と坊主めぐりはとても楽しく笑いがこぼれた。</li> <li>新年の抱負や夢を語った。</li> <li>お茶を頂き会話が弾んだ。</li> </ul>	2

### 3 本年度の反省または次年度への課題

コロナ禍の中続ける楽しさを持ちながら、支え合って頑張りたい。
--------------------------------

### 1 年間の学習のめあて

めあて	地域との交流を深め、楽しもう
-----	----------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	役員会と体操	今後の行事予定を話し合い、決算報告する。 その後皆で体操をして軽く体を動かした。 感染予防対策をしっかりとし、今年度も元気で活動したいと思う。	2
2	地域の子供との交流	小学校より依頼があり、地域で古くから伝わる盆踊りの練習に、講師として2人、その他何名かで行く。 子供達はとても素直で、身につくのが早い。すやまぼっけ一音頭はとてもゆっくりだが、むずかしい。	1.5
3	焼肉のたれ作り	毎年恒例の焼肉のたれを作る。 上等なかつお節を使って出汁を作り、いろんな野菜や果物を入れ、醤油を加える。感染予防対策で人数制限もあり、2日間に分けて作る。今年も美味しいものが出来ました。	3.5
4	オープンスクール	陶山小学校にて子供達の勉強の様子を見学に行く。今の児童の人数の少なさに、少し寂しさをおぼえる。 しかし、勉強内容はパソコンをみんな駆使しているのだなと思った。私たちはついていけないが、この世の中こうでなければならぬのだなと思う。	1
5	講演会に参加	サンライフ笠岡にて武井知桜理の講演を聞く。 真鍋島の協力隊員でもある武井さん、ネパールでの体験談などをお話された。 講演後ヨガをされ、体がスッキリした気がした。	2
6	地区への花植え	荒地をきれいに耕し、肥料をやり、花が育つようにする。 パンジー・葉ポダンなどを植える。皆さんが陶山地区を通られた時、少しでも花を見て心が和めばなあと思い、寒い中を皆頑張った。	5

### 3 本年度の反省または次年度への課題

コロナ禍のため、本年度も思うように活動出来なかったが、来年度こそはコロナもおさまり安心して活動出来る事を願う。
---

### 1 年間の学習のめあて

めあて	体験を通じて交流を深めながら学び、これからの生き方に役立てる
-----	--------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	冠婚葬祭について	御祝儀っていくらつつむ？お焼香ってどれが正解？などクイズ形式で冠婚葬祭にありがちな間違いについて学んだ。	3.0
2	歯周病について	歯のことっていろいろ気になるけど、なかなか聞けない。その悩みを歯科医の先生に教えてもらった。思っていた以上に歯周病の怖さを知り、歯みがきの大切さを学んだ。	2.0
3	自力整体	人の手を借りる整体ではなく、自分と向き合い体の声を聞きながら自分で治療していくのが自力整体。筋肉を緩める方法などをストレッチ感覚で学んだ。	2.0
4	災害について	災害の備え、非常袋の作成で何を入れるべきかをおしえてもらった。またガスや水道などが無い中での食事で気を付ける点や非常食のアルファ米はどういうものなのかを試食した。	3.0
5	戦争と原爆について	戦後75年以上が過ぎ、戦争を体験した方がどんどんいなくなる中で、忘れられつつある戦争体験や原爆についてももう一度学び、子供や孫の代まで語り続けていこうという思いで広島原爆資料館で話を聞いた。	4.0
6	お別れ会	幼児学級から続いた生涯学習委託事業を終了することになり、最後の思い出作りを兼ねて鳥取日帰り旅に行った。仲間との楽しいひと時と漁業組合の方のお話で有意義な一日になった。	3.0

### 3 本年度の反省または次年度への課題

<p>まだまだ続くコロナ禍で、できることをやってきたが、だんだん参加者が減りつつあり学級としての活動を終えることにした。学級はなくなるがここで知り合えた人との付き合いはこれからもずっと続くことと確信できた。長い間、お世話になりました。また、いつか会える日を楽しみにしています。</p>
--

### 1 年間の学習のめあて

めあて	小物づくりをしたり、ストレッチで体を動かしたりしながら交流を深める
-----	-----------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	フェルトでこいのぼりを作ろう	フェルトを切る作業は講師が準備してくださったので鱗を体に貼り付けるといふ単純作業ではあったが、物が小さいので根気のいる作業だった。こいのぼりから孫の話に花が咲き和気あいあいの雰囲気でも活動できた。	1.5
2	健康な体作り (ストレッチ)	起床時、布団の中でゆっくり体をうごかせる方法やテレビを見ながらでもできる方法など生活の中で生かせる内容であった。参加者は高齢者が多かったが、講師から「年齢のわりに体が柔らかい」と褒めていただき、次回への意欲につながることができて良かった。	1.5
3	リサイクル涼夏	空き瓶に保冷剤・造花・リボン等の小物を配置よく入れて完成。保冷剤に色粉で着色して、思い思いの作品を作った。瓶の形の違いによって雰囲気の違う作品ができた。材料の保冷剤は島民に呼びかけて提供してもらった。それぞれ違う保冷剤だったので仕上がりに変化があって面白い作品ができた。	1.5
4	健康な体作り (ストレッチ)	リラックス効果を高めるためにBGMを流しながらゆっくりと体を動かせる。コロナ禍で9月に予定していた活動が10月にやっとできた。気候も良く、戸や窓を全開しての活動は爽やかでとても気持ちよかった。何より久々に皆さんと一緒に活動でき、講師の方も含めて近況報告に花が咲いた。	1.5
5	折り紙(寅の置物)	来年の干支である寅を折り紙で作る。目を貼り付けたり、身体の様子をマジックで書いたりする。最後に、身体にかわいいシールを貼っておしゃれな寅に仕上げる。折り紙は細かい作業であるが、「ボケ防止にいいなあ」「早速玄関に飾れるなあ」と言いながら和気あいあいとした雰囲気であった。	1.5
6	視察研修(志々島)	志々島は、海上タクシーで40分ほどに位置する人口17名の小さな島である。少人数での暮らしぶりを参考にしたいと思い島を訪れた。県指定の天然記念物「大楠の木」も圧倒されたが、88歳の女性が手入れをしているという花畑も圧巻であった。島の随所に島を訪れる人への思いやりを感じることができ、同じ島に暮らす者として大いに刺激を受けた志々島への訪問であった。	4.0

### 3 本年度の反省または次年度への課題

コロナ禍で予定を変更しての活動もあったが、それぞれ充実した内容であった。
--------------------------------------

### 1 年間の学習のめあて

めあて	高齢者社会で地域に住む仲間を作り，共に楽しみ 学び 心豊かに生きる
-----	-----------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	自分の体は自分で良く知り，自分で守る	ウォーキング前のストレッチ体操。 コロナという事もあり，屋外でのウォーキング。陶山の神之峰まで行こうと頑張る。途中まで車で行き，あとは歩く。登り坂・下り坂で良い運動になったが，高齢者には少しきつかった。	4
2	自家製健康食品作り (焼肉のたれ)	毎年楽しみにしていた焼肉のたれ作りが去年は出来なかったが，今年はなんとか出来た。材料はほとんど地元で作ったもので，体に良いものばかり使用している。皆さんの家族にも喜ばれているようだ。	3.5
3	脳トレと 巻きずし作り	簡単な脳トレ・間違いさがし・パズル計算などをする。その後巻きずし作りをする。材料は各自で下ごしらえをし，今年は去年巻いた人と違う人，5人で巻く練習をする。なかなか具が中心にこない。	3.5
4	竹喬美術館にて 芸術にふれる	新聞・ポスターなどで知り，竹喬美術館に明治から大正にかけての画家である谷口 香嶠画家の絵を見に行く。数日前から連絡をし，予約を取った。 学芸員さんから歴史画家として数々の名作を残したと説明を聞き，館内を鑑賞する。その他工芸品などの数々の作品も鑑賞し，心をうたれた。	2.5
5	陶山地区 とんどに参加	今年は笠岡市からとんどの前にグリーンスローモビリティの試乗会があると聞き，皆さんと見たり聞いたりする。だんだん車に乗る人が少なくなり，大変興味を持った。 その後のとんどでは無病息災を願う。	2
6	草だんご・赤飯作り	生涯学習フェスティバルで販売出来なかったが，材料をいろいろ用意してあるので定例会で作る。 草だんごのヨモギは去年会員さんが摘んで湯がき冷凍した物。赤飯に使うささげ（大角豆）も会員さんが植えてあったもの。生涯学習フェスティバルでは皆さんに喜ばれていたが，今年は開催できず残念でした。持ち帰りして食べるととても美味しかった。	3

### 3 本年度の反省または次年度への課題

毎年同じような計画で活動しているが，皆さん集まることに楽しみを感じているので，仲間との交流を大切にこれからも活動を続けていこうと思う。
---



表題 郷土史クラブ・まちづくり協議会コラボ，大島再発見3ヶ年計画の初年度

大島成人学級大島郷土史クラブ 学級長 黒住 孝士郎

### 1 年間の学習のめあて

めあて	3ヶ年計画策定の初年度 現地調査 執筆原案作成 イベント計画作成
-----	----------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	大島中山側現地調査	車と徒歩で竹田から乗時，土生，湯舟方面の現地調査と写真取りの実施。郷土史クラブの皆さんと大島探索は7年ぶり。大島八十八か所霊場はきれいに祀られており，村によっては新しく改築されていました。	2
2	西大島新田御獄山現地調査	車と徒歩で現地調査の実施。金崎橋の常夜灯が防潮堤の工事により改築されており石塔になっており大島の文化財が失われ残念。御獄山の景観が雑木が繁り10年前と比較すると残念な状況。したがって5~10年前の写真を使うことにしました。	3
3	大島中海側の現地調査	車と徒歩で現地調査。瀬戸内の景観が美しいです。笠岡諸島の景観より断然大島の景観です。大島八十八か所，名の知らぬお地藏さまも一部を除くと花が添えられ大島の信仰が見て取れる。	3
4	ぶらり大島再発見 子供たちにつたえよう大島の文化財と自然景観	マスタープラン発表，トップページを決め小学校高学年でも理解できる冊子作成の構想，構成をスライドで説明。基本は「大島ならではの文化財，大島ならではの自然景観，大島ならではの信仰景観」を子供たちにわかりやすく伝えるかが課題。	3
5	夏季歴史講演 講師 林富士男	一般公開講座 演題「安倍の清明伝説」笠岡・里庄・浅口より聴講者42名の来場であったが大島の聴講者が17~8名と少ない。今後は大島の来場者をどのようにして呼び込むか。	2
6	未来につなげよう 大島再発見	郷土史クラブ，まちづくり協議会コラボ。子供たちの夏休みに計画してます大島のイベント企画検討会を大島の有力団体 学校・青少年・公民館・PTA等の代表に出席ねがい企画検討会実施。	2

### 3 本年度の反省または次年度への課題

まち協，郷土史クラブのコラボ，大島再発見の本番。大島地区の皆さんの喜んでもらえるイベントや学びの教室をすることが出来るか。
---

表題 地域のおやじ役割創出と、青少年健全育成を図る

大島おやじの会成人学級 学級長 櫻井 章雄

### 1 年間の学習のめあて

めあて	おやじ相互の交流を中心に子供時代から累代で活動する。
-----	----------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	希少動植物 出前授業	地元小学2年生の出前授業。 地域に生息する希少植物を紹介した。興味を示してくれたので頼もしくうれしかった。	1
2	大島小学校 大島探検サポート	大島小学校2年生による大島探検授業をサポートした。 天気も良く楽しく実施できた。	2
3	大島小学校5年生 フィールドワーク	希少植物や、地域に生息する動物を観察する。 生徒の事前学習が大変緻密で大いに安心した。	4
4	とんど集会	とんどにおいて下草刈りや組立等、準備作業を行う。	6
5	希少植物の保全活動	希少植物、シバナ、チャボイ、浦菊の保全活動。 葦の成長が旺盛で数回の活動が必要に感じている。	1

### 3 本年度の反省または次年度への課題

来年度は、子供たちが喜んでもらえるような企画を考えていきたい。
---------------------------------

### 1 年間の学習のめあて

めあて	北川の民俗を調べてきたことを冊子「北川の民俗」にまとめる。
-----	-------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	甲弩神社に奉納されている絵馬を調べる 7月1日(木)	絵馬を個人的に調べている学級生が講師となって下記のことを研修した。 ・絵馬の歴史 ・絵馬の解説 ・奉納者 ・奉納年月 ※遠方からの奉納者と神社とを仲介した者に注目(助言者)	2
2	北川地区の地名とその命名の由来を考える 8月25日(木)	北川地区内の小字地名100(甲弩30 走出70) 大字地名2(甲弩 走出) 北川(明治22年に命名) 命名の由来の例 ・歴史的地名 ・地理的地名 ・変化地名 変化地名の例 蛭田→昼田 井料→井立 河田→香田	2
3	「人道の船」陽明丸 茅原基治船長に学ぶ 10月7日(木)	ビデオ「ロシアの子ども800人 日本人が勇気ある決断」を視聴して、茅原基治の功績を知る。船長の行動から学ぶ。 ・敵国ロシアの子どもを救出した活動から私たちが何を学ぶか 協議により理解を深めた。	2
4	笠岡市陶山地区の 史跡探訪 11月10日(木)	笠岡市内で最も早くから史跡調査に取り組んでいる陶山地区の史跡を探訪して、陶山地区有志の取り組みを学び、私たちの調査・研修・まとめの参考とする。 ※公民館の敷地内の「陶山の歴史」の大看板に驚いた。	3
5	「北川の民俗」を 冊子にまとめる 12月3日(金)	平成30(2018)年から取り組んできた北川の民俗(仕事やくらし)を一冊の冊子にまとめる仕上げの作業をする。 学級生全員が執筆した作品の点検を通して、手作り冊子にまとめた成果を慶びあった。	2
6	持宝院のはだか祭り ・宝木の特徴を知る 令和4年3月30日	令和2年5月9日に設定していた講演会がコロナ禍のため延期、再々延期され、ようやく持宝院で開くことができた。 ・宝木の形 十二角形は県下でもめずらしく持宝院だけ ・宝木を包んでいた和紙に漢方薬(ビワ)を使用していた ・持宝院の会場の始まりは、二代住職「増龍」と推測される	2

### 3 本年度の反省または次年度への課題

コロナ禍であったが予定通りできた。次年度は「北川の昭和のくらし」を後世に伝える活動をする。
---

### 1 年間の学習のめあて

めあて	地域の人々との絆を深め、健康で明るく住みよい生活を目指す学習に努める。
-----	-------------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	環境美化 地区内清掃	<ul style="list-style-type: none"> <li>梅雨前の道路や溝掃除，空き地の草取り作業。</li> <li>温暖化で水位が上がり発泡スチロールごみが増えた。</li> <li>花壇の整美作業と植え替え作業。</li> </ul>	3
2	健康づくり グラウンドゴルフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラジオ体操とストレッチで準備運動。</li> <li>コロナ禍で気を配りながら競技した。</li> <li>戸外での集まりにうれしい笑顔になった。</li> </ul>	3
3	健康づくり ポッチャ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニュースポーツ ポッチャを楽しんだ。</li> <li>簡単なルールなので試合形式で行い競技を楽しんだ。</li> <li>和やかに交流した。</li> </ul>	2
4	地域との交流 秋まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>春日神社境内の清掃。祭典準備の協力。後片付け等。</li> <li>神主を迎え役員だけで執り行われた。</li> <li>コロナ収束が早く終わるように願った。</li> </ul>	4
5	文化活動 作品づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館文化祭への作品出展。</li> <li>家庭に眠っていた帯を使ってタペストリーづくり。</li> <li>色・柄・結び方で思いがけない作品に仕上がった。</li> </ul>	5
6	健康づくり フレイルについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養委員さんの呼びかけで「フレイル」について学んだ。</li> <li>加齢とともに衰える体力・気力について必要な身体活動，社会活動について学び，体と頭を無理のないように実施した。</li> </ul>	2

### 3 本年度の反省または次年度への課題

コロナ禍で縮小しての地域行事。創意工夫で出来ることから無理せずに活動した。
---------------------------------------

表題 「今井元気づくり」の橋渡し役を願う

今井を訪ね・語ろう会成人学級 学級長 小寺 主

### 1 年間の学習のめあて

めあて	先人より学び伝える。
-----	------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	“ふるさと探訪”決定	本年度は、新型コロナウイルス感染拡大による公民館利用制限等の影響を受け、十分な活動はできなかった。しかし、「ふるさと探訪今立編」実施決定はおおいに奮い立たせてくれた。	2
2	ふるさと探訪	「案ずるより産むが易し」とは好く言ったもの。急勾配の石段もなんのその。観音様の立ち姿など説明を始めるとすぐさま「見てみたい」と声がかかる。興味深々な児童に助けられ拙い案内も無事にこなせ安堵した。今後もお互いが神仏にすぎり、おかげを頂くだけでなく、自立した自らを考えた未来へ成長したいものだ。	2
3	ふるさと探訪	この度は、各種団体との合同探訪とはならなかったが、先生・児童達と楽しく歴史ウオークすることが出来た。2年に1回であるが、6年間で今井地区が全てわかる良い企画である。探訪する先々はきれいに清掃していただき、今井学区がこんなに素晴らしい所であると大人になって思い出す1ページになってもらいたい。	2
4	案内冊子作成&下見ウオーク	冊子製本は回を重ねるごとにうまくなったものだ。80冊完了後、下見ウオーク。6年ぶりの会員もおり、新しい発見・地区の人との語らいの場となった。予定時間オーバーとなり本番の時間配分を再度、検討することになった。	3
5	戦後教育、今井小学校の校旗	「ふるさと探訪」後、校長室でお茶を頂いたが、目の前に立てかけられていたのが”思い出の校旗”であった。”これ本物”と疑うほど色鮮やか、幼き頃の思い出が走馬灯のように湧いてきた。よし、もうひと頑張りやるか！	2
6	第33回笠岡市生涯学習フェスティバル舞台収録	今回のフェスティバル案内では、当会の活動目的に沿うのは、舞台発表であった。本年度の締めくくりとしての「ふるさと探訪今立編」楽しく・面白くできたと思います。今井小学校が統合されこれからどのような形で「今井をもっと知ってもらおう！」課題をひとつ頂いたようです。	1

### 3 本年度の反省または次年度への課題

「今井小学校思い出集」を作ろう！
------------------

表題 大井地区の文化遺産を掘り起こそう

大井文化探訪の会成人学級 学級長 大平 章之

### 1 年間の学習のめあて

めあて	大井地区の史跡・石碑ガイドブックの作成
-----	---------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	2021:4:21 新年度総会	活動報告 会計報告 新年度活動計画の審議	2
2	2021:6:16 原稿の検討	ガイドブック作成の構想検討 原稿作成の分担	2
3	2021:9:15 原稿の検討	ガイドブック原稿 各論③④の検討	2
4	2021:10:20 原稿の検討	ガイドブック原稿 各論⑤⑥の検討	2
5	2022:1:19 原稿の検討	ガイドブック原稿 各論⑦の検討	2
6	2022:2:16 原稿の検討	ガイドブック原稿 各論⑧の検討 第2回地区ウォーキング計画検討	2

### 3 本年度の反省または次年度への課題

今後は「史跡・石碑ガイドブック」原稿の最終チェック作業
-----------------------------

### 1 年間の学習のめあて

めあて	スポーツや地域活動を通じて子供達の体力向上や健全育成をはかる
-----	--------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	体験入団	地域の子供達を招待してソフトボールの楽しさを体験してもらう。初心者でも楽しめる様安全に考慮して実施する事で、楽しそうにキャッチボールや打撃をしてくれていた。楽しさが伝わり良かった。	4.5
2	スポーツ活動	他チームと試合をすることで勝つよろこびや負けるくやしさを感じることができ、多くの事を学ばせる良い機会となった。また、ケガや熱中症に考慮し、安全にスポーツ活動を行うことができた。	4.5
3	地域清掃活動	海岸沿いのゴミを拾い集める。海岸沿いには流れついたゴミやポイ捨てのゴミがたくさんあり、それをきれいにすることは気持ち良かった。地域の人、子供達が気持ち良く遊べるようにきれいにできた。	1.5
4	体験入団	地域の子供達を招待し、ソフトの試合形式を体験する事でソフトボールの楽しさを伝え、ケガのないよう指導する事ができた。小さい子にも楽しめるよう工夫をした。	4.5
5	スポーツ活動 (体験会)	地域の子供達を招待し、体験会を行う。様々なゲームを取り入れてボールやバットに触れる事で体験でき、楽しんでもらう事ができた。スポ少の楽しさを伝える事ができた。	4.5
6	親子ソフト	キックベースボールやソフトの試合を子供対母、指導員で行うことで相互の交流を深めることができた。また、試合後カレーを作り一緒に食べる事でより絆を深める事ができた。子供達はとてもうれしそうだった。	4.0

### 3 本年度の反省または次年度への課題

コロナで活動の制限があり、やりたい事ができない部分もあり残念だった。次年では、今年度できなかったことができると良いと思う。
---

### 1 年間の学習のめあて

めあて	仲間と学び合い、新しい発見にチャレンジし地域に発信しよう
-----	------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	開講オリエンテーションで会のめあてを理解する	開講オリエンテーションで、「学び合いを通して新しい発見をし、地域デビューをしよう」と話し合った。雰囲気づくりのアイスブレーキングを行い、脳トレ遊び・ニュースポーツ「ラダーゲッター」に興じた。和気あいあいの楽しい会になった。	2.0
2	マンカラ遊び	中止	—
3	脳トレ遊び・リズム遊び・ポッチャ体験を通して地域の集会に生かそう	前半は、リズム遊び…内外ホイ、脳トレ…言葉探し、想像力育成…川柳風 575、レクダンス…岬めぐり などを行った。後半ははじめてのポッチャ体験を行い集中力の大切さを感じた。それ以後町内の4地域でポッチャを取り入れて活動している。	2.0
4	ニュースポーツ「ユニカール」を理解し体験しよう	城見台集会所と大宜集会所の2箇所ユニカールゲーム交流会を行った。男女の差も年齢の差にも左右されないレクの平等性があり、ユニバーサルカーリング（ユニカール）を楽しめた。	2.0
5	映画鑑賞で人権感覚をみがこう	身の回りの人権について話し合い、山田洋次監督の「息子」を視聴しました。父の思い・息子の思い、そのはざままで揺れ動く父子の葛藤。障害のある娘さんとの出会い、それが父と息子の心の糸となり父一人雪降る里に帰っていく。これからの家族のあり方を考えさせられました。	2.0
6	コロナ禍でも、できる学びを考えよう 神楽 DVD と手話ソング	コロナ禍での活動について、感染対策を話し合った。プロジェクター投影での神楽上映で、生きる力を堪能した。後半は歌集を使わずにプロジェクター投影の歌詞を見ながらのマスク歌声、久しぶりに歌っている気分になりました。	2.0
7	城見小学校1年生と昔遊びをしよう	和み塾の皆さんが昔遊びを子どもたちに伝えていくことを通して世代間交流と伝承活動を行った。コロナ禍であったが、消毒などの対策を図り、久しぶりのマスク内の笑いも出て楽しかった。	1.5
8	コロナ禍での歌声を工夫しよう	東京上野公演の1000人の大うたごえ祭典の映像を見たり、創作した手話ソングで楽しい時間を過ごした。コロナ禍の中でも、心の中の歌声を、体にリズムを感じさせることの大切さを痛感した。	2.0

### 3 本年度の反省または次年度への課題

<p>コロナ禍で大変な1年でしたが、感染対策を考えながら新しい発見に挑戦できました。その間中止した回もありましたが、7回継続できたことは「学び合いはコロナに負けていない」と感じました。学んだことを地域に発信されているようで学級の成果だと感じています。次年度も、コロナ感染対策の中、さらに新しい発見にチャレンジしたいと思います。</p>
---



表題 地域の人と触れ合いながら、楽しく学び、いろいろな事にチャレンジしよう

笠岡東チャレンジ学級 学級長 伊藤 真希

### 1 年間の学習のめあて

めあて	地域の人との触れ合いを大切にし、野外活動、生活を体験し、学び、チャレンジしていく
-----	--

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	地域活動	笠岡東公民館のグラウンドや周辺道路のゴミ拾いを行った。どのようなゴミが落ちているか、どうして捨てられたのかなど考えながら拾い、グラウンドがきれいになり気持ちよかった。	2.0
2	スポーツ活動	神内スポーツ少年団と、合同で練習を行った。子供達はお互い交流もでき、いつもとは違うポジションで練習できたり…と楽しく練習することができた。	3.5
3	野外活動 (デイキャンプ)	海水浴やスイカ割り、ゲームをして交流を深める。ソフトボールの練習や試合で海へなかなか行く事ができないので、みんなとても楽しそうでした。	3.5
4	野外活動 (山のぼり)	応神山へ登ることで、体力の向上をはかり、助け合いながら登ることで、交流を深める。山のぼりの后会食をする事で疲れをいやし、仲を深める事ができた。	4.0
5	クリスマス会	みんなでゲームをしたり、プレゼント交換をしたり、ケーキのデコレーションをして楽しんだ。コロナ対策として屋外での会となったが、みんな楽しめて良かった。	2.0
6	野外活動 (マラソン)	新年の練習のはじめに体力の向上の為、道通神社までマラソンをし、初詣をする。みんなで元気にソフトボールができるようお願いをした。みんな完走できて良かった。	2.0

### 3 本年度の反省または次年度への課題

<p>コロナで制限もある中で色々な事を体験し、学ぶこともたくさんあった。次年度も、引き続きいろいろな行事を実施していきたい。</p>
--

### 1 年間の学習のめあて

めあて	楽しみながら、共に学び教養を深め自ら向上し心豊かな地域作りに努める
-----	-----------------------------------

### 2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	クラフト教室 講師 田中寄江	各自クラフトの色を選び、かごを完成させた。 最後のくちの部分が難しく苦勞したが、かわいいかごができあがった。	1.5
2	ポーセラーツ 講師 高橋直美 清水典子	新型コロナ感染防止対策のため、2部にわかれて実施した。 距離をとっての製作でしたが、子供たちは楽しそうに活動していた。	3.0
3	ビーズ作り 講師 大島智子	少し難しい作品だったが、最後までがんばって作った。 色がちがえば、それぞれに良い作品が出来上がった。	2.0
4	しめ縄作り 講師 仁科静江	しめ縄をなうという伝統を継承したく講座を開いている。 お正月飾り、神棚飾りなど完成させた。	1.5
5	とんど 講師 原田登志一	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ぜんざいのふるまいはありませんでしたが、参加した人は無病息災、コロナの収束を願った。	1.0

### 3 本年度の反省または次年度への課題

地域の伝統を残し伝えながら、幅広い年代の人が挑戦できるような魅力ある課題に挑戦したい。
---

# 学は一生の大事

しょう まな すなわ そう な あ  
少にして学べば、即ち壮にして為すこと有り。

そう まな すなわ お おとろ  
壮にして学べば、即ち老いて衰えず。

お まな すなわ し く  
老いて学べば、即ち死して朽ちず。

少而学。即壮而有為。壮而学。即老而不衰。老而学。即死而不朽。

《訳文》 少年の時学んでおけば、壮年になってそれが役立ち、何事か為すことができる。  
壮年の時学んでおけば、老年になっても気力の衰えることがない。  
老年になっても学んでいれば、見識も高くなり、より多く社会に貢献できるから  
死んでもその名の朽ちることはない。 (佐藤 一斎著 「言志晩録」から)

## 編集後記

『生涯学習のあゆみ』も第36集の発刊となりました。このあゆみに掲載している学習だけでも、皆様方で290時間以上もの学習に励んでいます。

学ぶ内容が多様化するなかで、「地域・郷土」と「人と人とのつながり」がこの生涯学習諸学級には欠かせないキーワードとなっているようです。この取組によって、学習者が自発的に学ぶ環境の一助となれば、学習の深まりや地域への還元、地域づくりに貢献できると感じています。

これからも各学級と共に様々な活動の中で学び合い、響き合って、まちづくりを進めていけるよう努力したいと考えています。

生涯学習課担当者一同